

『介護DX』研修 開催要項

これまで「介護福祉サービス」は、一人ひとりの直接的な支援者である介護福祉職の中に その専門性が蓄積されてきました。これを他の支援者に伝達するためには、「何が素晴らしい実践であるのか」「そのポイントは何か」等を明らかにする必要があります。

このような科学的根拠に基づく実践を構築していくためには、ビッグデータが必要となります。そのビッグデータを収集するためには、ICT 技術の活用が必須となり、そしてビッグデータとして活用できる水準としての「データ」の標準化も必要となります。そのための一つの方法が電子ケアカルテの活用です。

DXを知ることでLIFEへの理解も進むのではないかと考えます。この機会を是非活用して介護の未来を共に構築しましょう。他県の方も一緒に学びませんか。お待ちしております！

※DX（デジタルトランスフォーメーション）⇒

データやデジタル技術を活用し、ビジネスやサービスに新たな価値を創出していくこと。

経済産業省は2018年12月に、DXを推進することを目的として「デジタルトランスフォーメーションを推進するためのガイドライン（DX推進ガイドライン）」を公表しています。

日時：令和6年2月23日（金）13:30～16:30

受付：13時～ 定員：30名

会場：奈良県社会福祉総合センター

近鉄橿原線：畝傍御陵前駅東出口より290m

締切：令和6年2月1日（木）

受講料：会員2,000円 一般3,000円 学生500円

※受講料はいかなる理由でも返金は致しかねます。

講師 下山 久之 氏

同朋大学 社会福祉学部 教授

一般社団法人愛知県介護福祉士会 会長

【内容】

- ・介護DXとは
- ・介護福祉分野にICTが必要な理由
- ・DX化とIT化の違い
- ・DX×介護福祉を進めていくには（介護過程の展開の再検討）
- ・テクノロジーが介護にもたらすメリットや最新事例の解説など



DXとの
連携を考
えよう！

申込方法

- ① QRコードまたは下記URLよりお申し込みください
- ② 事務局から受講票をお送りします
- ③ 受講票に記載の振込み先へ受講料をお振込みください

申し込み：<https://pro.form-mailer.jp/fms/c7f10056300015>

問合せ先：一般社団法人奈良県介護福祉士会

〒634-0063 奈良県橿原市久米町567-2 信和ビル1F 南東号室

E-mail：nara-kaigo@wind.ocn.ne.jp

※ご記入いただいた個人情報は、本研修に関する連絡のみに利用し、その他の目的には利用しません。

